

「『オール福山』『バイ福山』で郷土福山を元気にする！」をキャッチフレーズに

商工会議所の三つの使命、「政策提言」「中小企業等の活力強化」「地域経済の活性化」に取り組む！！

基本方針

- 現場の生の声に耳を傾けた、会員事業所に寄り添った支援
- SDGs17の目標を見据えた事業や活動の展開
- 創立100周年に向けた持続可能な福山商工会議所の構築

I. 現場の生の声を反映した意見・要望活動 ～現場の声の集約と行政等関係機関との緊密な連携～

(1) 意見・政策提言活動

①国・県・市への要望活動【重点】

地域経済活性化の観点から、福山道路整備促進や福山港機能強化などの産業インフラの整備促進を国、県、市に対し要望する。また、企業活動の活性化を促す環境を整備するために、税制改正に関する要望に加え社会経済情勢に応じた課題について、現場の生の声を集約し意見・要望活動を展開する。



▲岸田前総理大臣



▲中野国土交通大臣



▲宮澤参議院議員



▲小林衆議院議員



▲湯崎広島県知事

▲枝広福山市長

主要事業・活動

- I. 現場の生の声を反映した意見・要望活動
- II. 中小企業・小規模事業者に寄り添った支援の強化
- III. 中小企業の人材・人手確保支援と企業情報の発信強化
- IV. M I C E 環境の整備と観光振興
- V. 中心市街地の活性化
- VI. 当所運営基盤の充実・強化



②一般国道2号福山道路・神辺水呑線整備促進期成同盟会への参画【重点】

備後圏域のさらなる経済発展と、住民の日常生活の利便性向上ならびに地域の安全・安心を確保するため、「福山道路」「福山沼隈道路」「神辺水呑線」の早期整備を目指し、福山・三原・尾道・府中・竹原・笠岡・井原市、世羅・神石高原町、7市2町の行政・議会・経済界の代表者により設立された同期成同盟会に参画し、関係機関への提言活動、整備促進及び新規事業化を目指す。

○一般国道2号福山道路等の整備

○神辺水呑線の整備



▲福山道路及び神辺水呑線のルート図

③福山港内港地区の埋立に関する要望活動【重点】

内港地区の埋め立てにより、新たな産業用地の確保や国道2号等の交通渋滞の緩和、大学用地等、さまざまな活用が期待され、福山市の経済発展や地域活性化にもつながる埋め立ての早期実現を目指す。

福山市の発展に資する効果的な土地活用については、行政と連携し推進する。

④経済行政懇談会【重点】

当所、福山市、福山市議会のトップが出席し、当地域における課題の共有、活性化策についての意見交換、中小・小規模事業者の生の声に基づいた要望活動を行う。



II. 中小企業・小規模事業者に寄り添った支援の強化 ～「デジタル化支援」「伴走型支援」「販路開拓支援」～



(1) 経営相談の強化、成功事例の創出並びに支援策の周知

- ①巡回および窓口による経営相談、支援策の周知(経営指導員・補助員)
- ②事業環境変化に対応した経営相談、支援策の周知(専門家、経営指導員・補助員)
- ③福山地域中小企業支援センターによる専門家相談(税理士、中小企業診断士、社会保険労務士、IT・EC・Webマーケティング専門家ほか)
- ④青年部と連携した成功事例の創出【重点】



⑤ホームページに支援情報を集約して周知【重点】

(2) 金融支援

小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の活用による経営改善支援に引き続き注力するとともに、コロナ禍において実施された公的融資の返済開始による事業者への影響を注視し、各支援機関とも連携しながら適切な支援を展開する。

- ①小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の活用による経営改善支援【重点】
- ②各種制度融資の活用推進

③創業支援

地域を持続的に発展させるため創業機運を醸成し、創業塾や特定創業支援事業など窓口相談において計画策定や、課題解決を支援し創業の促進を図る。

- ①創業塾の開催
- ②特定創業支援事業
- ③創業フォローアップセミナーの開催



(4) デジタル化支援

①小規模事業者等デジタル化支援事業【重点】

当所情報化推進委員会とも連携し、デジタル化支援体制を強化する。デジタル化に課題を持つ中小企業・小規模事業者に対する相談窓口を運営するとともに、専門家派遣によるプッシュ型の課題解決を推進する。

②デジタルツール座談会の開催【新規】

業務効率化に繋がるデジタルツールの活用方法をテーマに、他社事例など情報共有する場となるデジタルツール座談会を開催する。

③会計ソフト活用セミナー【新規】

(5) 伴走型支援

「小規模事業者の持続的発展による地域経済の活性化」を目指し、「経営発達支援計画」(計画期間:令和3年度から令和7年度)に基づき、小規模事業者の経営基盤と競争力の強化、関係機関と連携した円滑な事業承継と創業支援、地域が一体となつた小規模事業者支援に取り組む。



(6) 販路開拓支援事業

令和4年度より継続して実施した商品プロモーション支援事業に取り組んだ事業者を中心に、専門家との連携による販路開拓のための商品戦略など必要な知識・技術を習得する内容のセミナーを開催する。また、展示商談会への出展など、販路開拓に向けた一連の事業を実施し、小規模事業者の売上拡大を目指す。

- ①販路開拓セミナー・ワークショップの実施
- ②大規模展示商談会への出展



(7)商談会・ビジネスマッチング

①ビジネス交流フェア【重点】

備後地域の企業間の人材・情報交流や新しいビジネスチャンスの発掘を目的として、「ビジネス交流フェア」(基調講演会・個別商談会・名刺交換会、参加者交流会で構成)を実施する。



III. 中小企業の人材・人手確保支援と企業情報の発信強化 ～企業の魅力をネットや見学会を通じ発信し人材・人手確保を支援～



(1)企業の魅力発信と認知度の向上

①インターネットでの企業情報発信の強化

地域の有力企業、オンライン・ナンバーワンを持つ企業、また、SDGsの取り組みや、女性が働きやすい環境整備、障がい者雇用などグリーンな取り組みを行う企業をインターネット上で発信し、イメージ向上と認知度向上を図る。

○「グリーンな企業プラットフォーム」の推進【重点】

○「就活応援サイト」への新機能付与、掲載企業の充実【重点】

○オンライン・ナンバーワン企業紹介ページの閲覧数向上

○SDGs取組み企業紹介の推進

②見学や交流で企業の認知度を向上

市内高校の進路指導教員を対象に職場環境や採用活動について、見学を通じて進路指導に活用していただく。また、㈱マイナビ・福山市と連携し、中高生が地元企業を研究し、魅力を学ぶことで地元就職につなげる。

○オンライン・ナンバーワン企業等見学会

○フィールドスタディ「ローカス」

◀フィールドスタディ
「ローカス」企業研究



オンライン・ナンバーワン企業等見学会



(2)採用情報の発信を支援

就活応援ラジオで採用情報を発信

福山大学・福山平成大学・福山市立大学と連携し、地元企業の採用活動支援として、就活生目線による採用情報や企業概要等を「就活応援ラジオ～輝く地元企業で働く！～」としてエフエムふくやまで放送するとともに、YouTube等SNSも活用し広く発信する。



「女性リーダー研修」▶

(3)教育による人材確保支援

各種セミナー等で人材育成を支援

○新規採用者の地元企業定着支援事業【重点】

○女性リーダー研修【重点】

○新入社員研修【重点】

○若手社員研修

(4)多様な人材確保・育成と柔軟な働き方支援

外国人留学生や退職予定自衛官の地元企業への就職、採用を促す合同企業説明会、セミナー、情報交換会等を開催するとともに、外国人材の日本語能力向上の支援により、人材不足解消、生産性向上に資する。また、高齢者や障がい者雇用促進、女性活躍推進、働き方改革など総合的な人手不足解消支援を行う。

○外国人留学生採用強化・日本語能力向上支援【新規】

○外国人材確保支援事業【重点】

○退職予定自衛官雇用に関する事業【重点】

①(公財)産業雇用安定センターが行う出向・移籍支援事業との連携

②福山地方雇用対策協議会と連携し就職支援事業を実施

IV. 観光振興と経済交流の促進

～地域資源を活用した都市魅力の向上とネットワークを通じた経済交流の促進～



(1)世界バラ会議の支援とMICEの推進

「第20回世界バラ会議福山大会2025」の成功に経済界として寄与するとともに、MICE環境整備の取り組みを進め、産学官の連携を図りつつ、更なる都市づくり・地域経済活性化の実現のための調査研究を推進する。



第20回
世界バラ会議
福山大会
2025

WFRS 20th
WORLD ROSE CONVENTION
2025 in FUKUYAMA

(2)観光振興

福山城、鞆の浦、ホロコースト記念館などの歴史的・文化的価値の高い観光資源を戦略的に発信し、国内外から観光客誘致、MICE誘致を図ることで、地域経済の活性化を推進する。



▲福山城

▲鞆の浦

▲「鞆の浦 de ART2024」

(3)地域資源の活用

①伝統産業の振興と情報発信

福山琴、松永下駄、鞆保命酒、びんご畳表、備後絣の5つの伝統産業の販路拡大や情報発信等総合的な支援を行う。特に、ふくやま伝統産業応援大使のいぶぐろ聖志氏の支援を受けつつ、福山琴をはじめとした伝統産業の周知・PR活動を通じて伝統産業の継承、活性化へと繋げる。また、「後継者育成」として、他地域の育成支援事業の調査研究と伝統産業啓発事業を実施する。

②福山ワイン振興事業【重点】

- 「備後福山ワイン振興協議会」の活動を核として、備後・福山産ワイン等のさらなる認知度向上、消費拡大、販路開拓、情報発信強化に努める。
- 「桜酵母を活用した新たな福山ワイン」の発表及びPR促進に努める。
- 備後圏域でのワイン振興の機運醸成に向け、備後圏域近郊のワイナリーを巡る体験型観光バスツアー等の実施・商品造成を推進する。



▲福山ばら祭でPR

(4)経済交流の促進

①広域商工会議所交流促進事業【重点】

「広域都市連携」を通じて、「情報共有」「産業振興」「企業間交流、連携促進」「商工会議所運営」「災害時等の相互協力」等について、意見交換や先進事例の共有をはじめ、展示会等への相互参加や合同視察研修会を実施する。



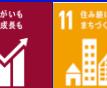
②国際交流の推進【重点】

令和6年10月に覚書を締結したリトアニア共和国カウナス商工会議所との交流を促進し、本提携に向けカウナス市の経済・教育・文化等について調査研究と情報交換を進める。



V. 中心市街地の活性化と地域の拠点づくり

～活気とにぎわいのある都市空間づくりと地域が主体となって取り組む拠点づくりの支援～



(1)魅力ある中心市街地の形成

福山市と共同で中心市街地（主に福山駅周辺やその周辺商店街地域）の活性化に資する事業を展開するとともに、当該エリアの価値向上に向けたエリアマネジメントに取り組み、都市機能の向上や地域経済の活性化を目指す。

(2)にぎわいのある都市空間づくりの推進

①まちなかエリア魅力向上推進事業【重点】

- エリアマネジメントの調査・検討（先進地視察等）
- 商店街活性化・環境整備等支援事業
- リノベーションまちづくりに資する人材発掘・育成・創業支援、空き店舗活用事業

②まちなか賑わい創出事業【重点】

福山駅前の賑わい創出、回遊性向上に向けた賑わいづくりイベントとして実施し、駅前エリアの価値向上につなげていく。

- OPEN STREET FUKUYAMAの開催
- まちなかマルシェの開催
- まちゼミ福山の開催

OPEN STREET FUKUYAMA▶



◀「まちゼミ福山」

③まちなか開業支援事業【重点】

- 空き店舗調査の実施
- 新規開業者等とのマッチングおよび家賃補助

④松永駅周辺活性化協議会及び松永未来会議への参画【新規】

松永駅周辺のにぎわい創出に向けて、住民をはじめ、多様な主体がまちの未来の姿（ビジョン）を描き、官民が共有できるビジョンの策定に取り組むことを目的に設立された「松永駅周辺活性化協議会」および「松永未来会議」へ参画し、松永駅周辺のにぎわい再生および松永地域の活性化に向けて取り組む。



ワークショップ▶

VI. 組織運営基盤の強化と会員サービスの充実

～会員拡大、情報発信力強化、会員サービスの充実と「オール福山」

「バイ福山」の実現～



(1)会員拡大

①会員増強運動の推進【重点】

運営基盤の原動力である会員の拡大に向け、情報発信等を通じて、事業・活動に対する理解と賛同が得られるよう、引き続き、議員・職員一丸となって会員増強運動に取り組んでいく。

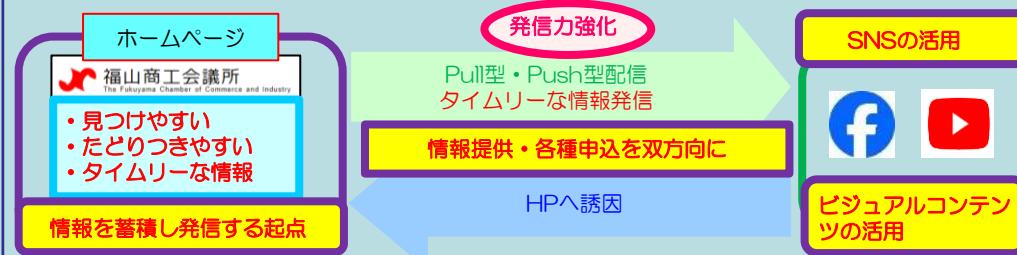
○会員拡大に貢献した、議員、関係団体等を表彰



(2)情報発信力強化

①インターネットを活用した情報発信力強化事業【重点】

インターネット、SNSを活用し鮮度の高い情報発信や、動画を活用した情報発信を行い、会議所活動の広範な周知と会員の利便性向上に取り組む。



(3)議員・創業永年会員・優良従業員表彰

創業周年に該当する会員事業所および会員である事業所に永年勤続し、功績顕著な従業員等の表彰を行う。また3年ごとの議員表彰の年にあたり、該当する議員の表彰も行う。



(4)会員交流会

新規顧客の発掘、商品PRの場としてマルシェを開催し、販路開拓のほか、会員事業所同士の交流促進に資する会員交流会を実施する。



(5)「福の山共済」の加入促進

会員事業所の福利厚生の充実ならびに当所の財政基盤強化のため、当所独自の「福の山共済」のほか、企業の防衛に役立つ日本商工会議所の団体保険制度(業務災害補償プラン・ビジネス総合保険制度他)の加入促進を図る。

(6)女性会

①働く女性の応援・子育て支援事業の実施【重点】

福山市の花である「ばら」を使った手作りのポプリを市内の幼稚園に寄贈し、園児に「ばら」に親しむ機会を作り、ローズマインドを広めるとともに、情操教育の一環として活用していただくため実施する。



②企業見学会の開催

(7)青年部

①「福山城冬まつり」等、地域活性化イベントの開催【重点】

福山市のシンボル福山城を活用し、人出が減少する冬季に若手経営者ならではの趣向を凝らしたイベントを開催し、福山市中心部の賑わい創出を目的に開催する。併せてYEG活動をPRし認知度向上を図る。



②若手起業家育成事業ジュニアエコノミーカレッジの実施【重点】

小学校5・6年生を対象に商売体験プログラムを開催する。模擬株式会社を設立し、計画立案、資金調達、商品開発、販売実践、納税のプロセスを通じ、会社経営のポイントごとに話し合い、決定、実践を体験することで、事業運営に対する興味を湧出し、地域を担う子どもたちの中から、将来の起業家が育成されることを目的に実施する。



(8)部会・委員会活動の活性化

正副部会長懇談会で業界の状況や意見・要望を聴取する。また、正副部会・委員長との緊密な連携のもと活動を展開し、会議所活動の活性化や意見・要望活動を行う。

正副部会長懇談会▶



(9)会館の適切な運用と再整備

テナントの誘致に取り組むとともに、老朽化した会館の再整備について「福山商工会議所会館再整備特別委員会」で検討を継続する。



(10)議員選挙選任の実施

令和7年10月に任期満了を迎える24期議員の選挙選任を適正かつ確実に実施する。

